

JRCA 2020年 第21回総会議案

2020年12月23日(水)

第1号議案

- (1) 事業報告
- (2) 収支報告
- (3) 会計監査報告
- (4) 各部会活動報告

第2号議案

- (1) 各部会活動計画
- (2) 予算計画

第1号議案

(1) 事業報告

●2019年全日本ラリースケジュール

第1戦	1月31日-2月03日	Rally of TSUMAGOI
第2戦	3月15日-17日	新城ラリー2019Sammy
第3戦	4月12日-14日	ツール・ド・九州2019 in 唐津
第4戦	5月03日-05日	久万高原ラリー
第5戦	6月06日-09日	MONTRE 2019
第6戦	7月05日-07日	2019 ARK ラリー・カムイ
第7戦	7月26日-28日	横手ラリー2019
第8戦	9月20日-22日	RALLY HOKKAIDO
第9戦	10月11日-13日	第47回 M. C. S. C ラリーハイランドマスターズ2019
第10戦	10月31日-11月04日	MSCC ラリーinふくしま2019 (中止)

●理事会開催日程

第1回	4月17日	第5回	11月14日
第2回	6月18日	第6回	12月12日
第3回	8月07日	第7回	01月28日
第4回	10月02日	第8回	02月20日

●年間活動内容

- ・ JRC ガイドブックの製作
- ・ JRCA Award の授与 JN-3 山本悠太選手
- ・ 2019年全日本ラリー主催者懇親会(2月7日)
- ・ 速報の配信
- ・ 詳細および無料提供写真のホームページ掲載
- ・ JRCA Video のホームページ掲載(NiftyとGyao!にも転載)
- ・ 円滑な競技運営の提案
- ・ JAF 加盟団体登録
- ・ JAF 請願の活動
- ・ 競技会貸し出し医療キットの更新および充実
- ・ ウェブサイト Drive!NIPPON への画像の販売および校正

●理事会審議事項

- ・全日本選手権各戦の報告
- ・観客対応の研究
- ・ラリー取材経験が不足しているメディアへの対応方法の検討
- ・主催者意見交換会に関する調整
- ・国内ラリーの振興策の検討

(2) 収支報告

2019年度実績 2019.04-2020.04		
項目	予算	実績
GB&HP協賛金	3,680,000	3,339,568
会費	600,000	445,000
JRCA Video収入	350,000	382,774
機材貸出代金		200,000
物品販売(資材)	20,000	19,980
編集協力費		120,000
NAPAC賞金		100,000
普通預金利息		16
事務局手許現金入金		3,224
総計	4,650,000	4,610,562
項目	予算	実績
主催者意見交換会費用	140,000	88,780
医療キット補充費	10,000	0
主催者部会 計	150,000	88,780
JRCA Video製作費	1,369,200	1,212,400
選手部会 計	1,369,200	1,212,400
ガイドブック製作費	1,705,500	1,841,940
ガイドブック製作費2020印刷代		280,810
HP運営費	518,400	523,200
写真レンタル代	261,120	433,600
結果速報	87,040	
メディア部会 計	2,572,060	3,079,550
スポンサー部会	20,000	0
事務局費	300,000	300,000
通信費	7,368	41,705
HPサーバー代	19,440	19,800
HPドメイン費	7,560	7,700
振込手数料	9,000	10,118
JRCAアワードロフィー代	27,000	16,005
古屋圭司政経フォーラム費	40,000	40,000
理事会出席補助	150,000	194,030
クラスステッカー製作費	70,000	52,963
予備費	10,000	
慶弔費	10,000	
事務用品費	5,000	
JAF加盟団体更新料	188,600	192,000
事務局関連 計	843,968	874,321
総計	4,935,228	5,255,051

(3) 会計監査報告

会計監査報告書 (2019 年度)

2020 年 12 月 15 日

JRC アソシエーション
会長 新井敏弘 殿
理事会 御中

JRC アソシエーション
監査 齊藤 武浩
(オフィス・ノーススター)

JRC アソシエーションの 2019 年度(2019 年 4 月～2020 年 3 月)の会計について、
JRCA 会則第 18 条に従い、事務局からの収支明細報告、銀行口座取引明細、繰越金、
口座および現金残高について監査した結果、適正に処理、記載されていることを確認
いたしました。

以上

(4) 各部会活動報告

【主催者部会 2019 年活動報告】

主催者部会長 西井敏則

1. 2月 7日(金) 全日本ラリー選手権主催者懇親会開催
→J A Fオーガナイザー会議後の懇親会と合同で実施
2. 全日本ラリー選手権主催者意見交換会は日程調整出来ず中止
→J A Fオーガナイザー会議が2日間となり、交換会日程確保できず
3. 2020年J R C Aラリーガイド向け主催者情報収集
→主催者意見・アンケート等をメール交換等で実施
4. 全日本ラリー選手権クラスステッカーの管理
→各競技会で支給した数量を把握し不足ステッカーを作成
5. J R C A医療セット(3セット)の薬剤更新と管理
→薬剤は有効期限前に入換え更新を実施

【選手部会 2019 年活動報告】

JRCA 選手部会 佐藤忠宜

1. ダイジェスト映像の作成と公開

選手、チームよりインカーカメラ映像を提供してもらった。また全戦現地に人員を派遣し外撮り映像のクオリティアップと提供映像の受け取りの迅速化を図った。全8戦のダイジェスト映像をラリー2日後までに作成し YouTube 上の JRCA チャンネルに公開した。総再生回数は 2020 年 7 月時点で 680 万回（2019 年 3 月時点で 502 万回、2018 年 3 月時点で 354 万回、2017 年 3 月 253 万回、2016 年 3 月 179 万回、2015 年 3 月 110 万回、2014 年 3 月 65 万回、2013 年 3 月 29 万回）。映像は GyaO へも提供した。

2. 速報の配信

開催された全戦で JN1 クラスの SS 速報を配信した。

3. 安全対応への協力

RallyStream トラッキングシステム（競技車両位置の追跡）への協力。

【メディア部会 2019 年活動報告】

JRCA メディア部会長 中島正義

1. JRCA の活動内容告知及び啓蒙活動
2. 結果速報、ニュース、リザルトの配信
3. 情報配信先の開拓（主催者部会を通じて主催者から情報収集）
4. メディアを含めた SS コース安全管理支援
5. JRCA ガイドブック 2020 の制作
6. JRCA ホームページの維持、管理

【スポンサー部会 2019 年活動報告】

スポンサー部会 長瀬努

1. メーカー、スポンサーへの情報発信

WEB 上での情報発信、およびスポンサー各社への報告

2. ガイドブックのご協賛各社の募集

第2号議案

(1) 各部会活動計画

【主催者部会 2020 年度活動計画および予算】

主催者部会長 西井敏則

活動方針

1. 国内ラリー振興のため、主催者意見・情報を発信
2. 開催地域の情報発信への協力

活動内容

前年同様に活動を継続実施する

1. JAF 全日本ラリー選手権主催者との意見交換会開催
2. JAF 全日本ラリー選手権主催者との情報交流推進
3. JRCA ガイドブックへ主催者情報の繁栄
4. 全日本ラリー選手権備品等(ステッカー、医療セット)の補充管理

予算

主催者意見交換会費用 160,000円

懇親会費用 ; 80,000 円

宿泊費補助 ; 80,000 円

備品等補充費(薬剤等) : 10,000円

合計 : 170,000円

活動方針

1. ラリー発展を踏まえ、選手としてのアピールできることを探る
2. 安全対応への協力

活動内容

1. ダイジェスト映像（JRCA ビデオ）の作成と公開。

JRCA ビデオのための人員を現地に派遣し撮影のほか選手やチーム提供の映像の受け取りを行う。映像の質の向上をはかる。作成した映像は YouTube JRCA チャンネル、GyaO で公開、視聴機会を増やし国内ラリーの認知向上を目指す。

2. 速報の配信

JN1 クラスの SS 速報配信。

3. 安全対応への協力

トラッキングシステム（競技車両位置の追跡）への協力。

RallyStream トラッキングシステムへの協力。

セーフティ関連情報の選手間共有に努める。

部会員

部会長 佐藤忠宜
事務局長 染宮弘和
部会員 保井隆宏、福永修、足立さやか
ビデオ班 染宮弘和

会議開催日程

メールおよび電話による打ち合わせ。

予算

□JRCA ビデオ編集公開費用	770,000 円
14 万円×5 戦	
□計	770,000 円

ラリーカムイ、丹後ラリー、横手ラリー、ラリー北海道、モントレール
ハイランドマスターズ、久万高原ラリー、ツールド九州、ラリーオブ孺恋（2021/2）
新城ラリー（2021/3）

【メディア部会 2020 年度活動計画および予算】

JRCA メディア部会長 中島正義

活動方針

- 国内ラリーの振興に際し、認知拡大のための広報活動(プロモーション)を行う。
対象は新聞、雑誌、テレビ、ラジオ、インターネット、携帯など、コミュニケーションツール及び媒体すべて。
- 現地取材メディアの支援
- メディア関連の案件を主催者と連携
- JRCA の活動内容の啓蒙を図り、会員獲得活動への寄与

活動内容

1. JRCA の活動内容告知及び啓蒙活動
2. 結果速報、ニュース、リザルトの配信
3. 情報配信先の開拓(主催者部会を通じて主催者から情報収集)
4. メディアを含めた SS コース安全管理支援
5. JRCA ガイドブック 2021 の制作
6. JRCA ホームページの維持、管理、改良
7. 年間メディアタバード制作への主催者との交渉
8. メディア関連の会員募集

予算

ガイドブック制作費(5,000部)	1,665,063円
HP 運営費	528,000円
結果速報及びリザルト配信費(5戦)	55,000円
JRCA 写真レンタル費(5戦)	165,000円

2020シーズン3戦(丹後・ラリー北海道・唐津)、2021シーズン2戦(婦恋・新城)の計5戦で試算
DENSO 様向 Drive NIPPON 用写真提供(10戦) 55,000円 内訳1戦5000円消費税

メディア部会 計 2,468,063円

【スポンサー部会 2020 年度活動計画および予算】

JRCA スポンサー部会長 長瀬努

- メーカー、スポンサーへの情報の個別の発信。
- メーカー、スポンサーと共に、ラリーの振興の為に、ギャラリーや、各メディアへの露出の仕方など、見た人がカッコよく見えるラリーを目指す。
- 各企業様が、応援したくなるような。ラリーとは？をリサーチする。

予算

予備費 20,000 円

(1) 予算計画

2020年度予算計画		
収入項目	予算計画	2019実績
GB&HP協賛金	3,500,000	3,339,568
会費	500,000	445,000
JRCA Video収入	350,000	382,774
機材貸出代金	200,000	200,000
物品販売(資材)		19,980
Drive!NIPPON編集協力費	200,000	120,000
NAPAC賞金		100,000
普通預金利息		16
事務局手許現金入金		3,224
総計	4,750,000	4,610,562
支出項目	予算	2019実績
主催者意見交換会費用(懇親費+宿泊費補助)	160,000	88,780
医療キット補充費	10,000	0
主催者部会 計	170,000	88,780
JRCA Video製作費	*770,000	1,212,400
選手部会 計	770,000	1,212,400
ガイドブック製作費(5000部)	1,665,063	1,841,940
ガイドブック製作費2020印刷代		280,810
HP運営費	528,000	523,200
写真レンタル代(5戦)	*165,000	433,600
速報及び結果配信(5戦)	*55,000	
Drive!NIPPON用写真提供	55,000	
メディア部会 計	2,468,063	3,079,550
スポンサー部会	20,000	0
事務局費	300,000	300,000
Drive!NIPPON校正	55,000	
通信費	41,705	41,705
HPサーバー代	19,800	19,800
HPドメイン費	7,700	7,700
振込手数料	10,000	10,118
JRCAアワードトロフィー代	20,000	16,005
古屋圭司政経フォーラム費	40,000	40,000
理事会出席補助	150,000	194,030
クラスステッカー製作費	70,000	52,963
予備費	10,000	
慶弔費	10,000	
事務用品費	5,000	
JAF加盟団体更新料	192,000	192,000
事務局関連 計	876,205	874,321
総計	4,304,268	5,255,051

4月時点での計上だが、予算の*については11月時点での確定分を反映。